

# 県議会報告

2019年10月

## すがこと話そう!

日時 11月12日(火)  
13時30分~  
場所 「草の根」事務所  
TEL 0827-21-9808  
(詳細は2面ご参照)



### 令和元年 9月定例会

山口県議会9月定例会は、9月18日から10月4日まで行われ、一般会計補正予算(約2億円)、山口県手話言語条例や迷惑行為防止条例の一部改正など20件の議案が審議されました。私は、9月26日に一般質問を行いました。その背景や問題点、県当局とのやりとりなどをわかりやすくご説明します。詳細は、井原すがこのホームページや県政報告ブログでご覧下さい。



#### 一般質問項目

- 1 日韓関係について
- 2 上関原発問題について
- 3 米軍岩国基地問題について
- 4 教育問題について
- 5 その他

(2019. 09. 26)

### 子どもの教育問題2点

- ・心理教育
- ・いじめ

#### 背景や問題点

最近、「子どもがトロッコ問題に関する授業を受け怖がっている」「小学生がいじめを受けたが、学校の対応が十分でなく転校することになった」など、様々な相談を受けました。その中から、特に問題がある2点について、県の対応を質しました。

#### 質問

①心理教育  
プログラムについて  
スクールカウンセラーの行う心理教育プログラムの授業で、トロッコ問

#### 答弁

「SOSの出し方に関する教育」として取り上げたと聞いていますが、子どもたちに不安を与えており、十分な配慮が必要でした。今後は、市教委や学校、スクールカウンセラーに対して、事前に十分協議して授業を行うよう徹底します。不安を感じた子どもたちがいつでも相談できる体制を作ります。

#### 質問

② いじめについて

いじめの認知件数を教えて下さい。転校を決めた子どもが集団で暴力を受けたことを先生に相談しても何もしてくれず、両親は情けない思いをしたとのことです。教育委員会や学校側がもっと踏み込んで子どもの立場に立って積極的に取り組むべきだと思います。

#### 答弁

県内のいじめの認知件数は、28年度2、875件、29年度3、024件です。いじめが起こった場合には、学校いじめ基本方針に基づき、児童生徒一人ひとりの心情に配慮し、学校いじめ対策委員会を中核とした組織的な対応をしているところで

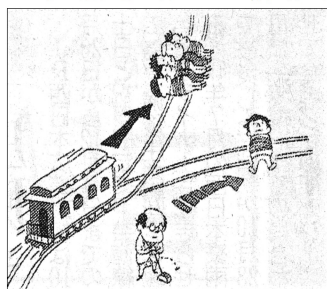


#### コメント

#### トロッコ問題

「暴走するトロッコの先には、5人が横たわっている。自分の前にあるレバーを引けば、進路は替わるが、その先には1人が横たわっている。1人を犠牲にすることで5人の命を救うのか、何もせず5人を見殺しにするのか、1967年にイギリスの哲学者が考えた命題です。」

県教委によると、「一人で答えが出せない課題に対し、悩んだ時には一人で抱え込まず、誰かに相談するよう伝えることを目的としており、回答も求めなかった」とのことです。が、人の命に関わることであり、子どもたちにとっては何なり重い課題になった感や否めません。みなさんは、どのように感じられますか。



# 日米地位協定の改定について

背景や問題

質問

米軍基地を抱える都道府県の集まりである渉外知事会は、毎年、日米地位協定の改定を求める要望を行っています。そこで、地位協定の改定に向けた取り組みにつ

答弁

いて知事の考えをお聞きします。騒音や事件・事故など、基地に起因する問題を抜本的に解決するためには、地位協定の改定が必要であり、関係都道府県と連携して粘り強く国や米側に働きかけます。



傍聴席

私は、時間の許す限り傍聴をしています。9月議会では2度傍聴しました。初めは、井原さん一般質問の9月26日です。米兵の運転免許証は国際免許証かという質問に対して、県警本部長の発言は、「軍司令が発行した運転許可証（技量は不明）であり、県公安委員会の発行ではないため、行政処分（減点・罰金等々）を取らない」の内容で

## 不平等条約 日米地位協定は？

い。岩国では増加する米軍・米軍属の運転する自動車（Y、A、Kナンバー）に怖さを感じる今日この頃です。2度目は、10月4日最終日です。市民請願「日米地位協定の抜本的改定を求める意見書」について、総務企画委員会審査報告（委員会報告では不採択）と本会議における採決が行われましたが、紹介議員10名の賛成のみで不採択でした。当然井原さんは討論をされました。

艦載機移駐後の岩国では、航空法を無視した飛行、増加の一途をたどる米軍・米軍属の事件・事故等々、その元凶は日米地位協定であり、ただすには改定しかありません。請願の趣旨を理解しているはずだが、県政与党の面子を重んじるようでは議員失格と言わざるを得ない。反対表明した議員の中に、岩国・和木選挙区の4名がいたことに失望し、本原稿を書いている今も怒りを覚える。

（岩国市平田在住 男性 70代）



のコメント

## 日米地位協定の改定を求める意見書に関する 請願を不採択

私も含めて10人が紹介議員となり、「瀬戸内海の静かな環境を守る住民ネットワーク」から、「日米地位協定の改定を求める意見書に関する請願」が提出されましたが、残念ながら、35対10で不採択となりました。本会議の採決に先立って、私は、請願に対する賛成討論を行いました。その趣旨は、次の通りです。

「ドイツやイタリアでは、すでに地位協定の改定が行われており、国が強い意思を持って交渉に臨めば、地位協定の改定は必ず実現できるはず。多くの地方議会と同様に、山口県議会からも意見書を提出することが、日米地位協定の改定に向けて、知事の強力な後押しになり、国そして米国を動かす力にもなることは間違いありません。議員の皆様には、この請願の重要性をご理解いただき、採択していただきます。よろしくお願いします。」

**日米地位協定** 日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第6条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定

### 賛成

- ・民政会
- ・日本共産党
- ・社民党・市民連合
- ・草の根

### 反対

- ・自由民主党
- ・公明党
- ・自由民主党新生会
- ・新政クラブ
- ・県民の誇りを育む会

左表は、請願に対する各党派の賛否（議事事務局日）

## すがこと話そう!

各地で開催している議会報告会に加えて、この度、皆さんが日頃考えたり、困っておられることをじっくりお聞きするために、新しく「すがこと話そう!」会を始めることにしました。「すがこと話してみたい」と思われる方は、どうぞお気軽にご参加下さい。

### 井原すがこ後援会事務所

郵便 740-0017  
住所 岩国市今津町 4-11-20  
コーポ外本 1階  
電話 0827-21-9808